佐藤貢・雪印乳業―酪農学園・アルバータ大学奨学金 募集要項

1. 奨学金基金設立の目的

「佐藤貢・雪印乳業―酪農学園・アルバータ大学奨学金」は、北海道産業の振興に大いに寄与され、北海道とアルバータ州との文化技術交流に貢献された佐藤貢氏(酪農学園元理事長)の功績を記念して 1999 年に設立された 奨学金制度で、酪農学園大学の学生に対してアルバータ大学のプログラムへの参加を奨励し、学生の資質向上と国際感覚の涵養を目的としています。

2017 年度から留学先を北米地域の協定機関に拡大した「大学院生留学サポートプログラム」、カナダでの農業研修を支援する「海外農業研修サポートプログラム」および附属高校生の留学をサポートする「高校生留学サポートプログラム」を加えました。一人当たり 20 万円(または 30 万円)の奨学金(返還不要)が給付されます。

2. 該当プログラム

- ① アルバータ大学夏季研修プログラム・春季研修プログラム
 - 1) 奨学金: 20 万円
 - 2) 定員:5名 *夏季研修で定員を満たした場合、春季研修では奨学金が支給されない場合があります。
- ② 大学院生留学サポートプログラム
 - 1) 奨学金: 30万円(生活費 20万円、研究費 10万円)
 - 2) 定員:1名
- ③ 海外農業研修サポートプログラム
 - 1) 奨学金: 20 万円
 - 2) 定員:1名
- ④ 高校生留学サポートプログラム
 - 1) 奨学金: 20 万円
 - 5) 定員:1名

3. 提出書類

プログラムへの申請書類が奨学金申請を兼ねるものとする

4. 応募締切

2025年12月1日(月)午後4時必着

5. 提出先および問い合わせ先

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町 582

酪農学園大学社会連携センター国際交流課

(北海道アルバータ酪農科学技術交流協会事務局)

Tel: (011) 388-4132 Fax: (011) 387-2805 E-mail: rg-iad@rakuno.ac.jp

6. 選考方法

提出された書類および面接の上、総合的に選考する。

7. 選考試験日·試験会場

① 試験日:2025年12月2日(火)(予定)

② 試験会場:酪農学園構内

③ 試験内容:面接

8. その他

- ① 酪農学園大学では、日本外務省の危険レベルおよび感染症危険レベル2以上の国・地域への渡航を原則禁止している。最終的な海外渡航判断は大学の指示に従うこと。
- ② 奨学金派遣留学生としての採用が決定しても、アルバータ大学の状況等により派遣が中止される場合がある。
- ③ 別途追加の書類の提出を指示することがある。

9. 出発前ガイダンスおよび奨学金授与式

派遣生は、下記の出発前ガイダンスおよび奨学金授与式に必ず参加しなければならない。

① 出発前ガイダンス ※プログラムにより時期・回数が異なる

時期:2026年1月から2月までに複数回(予定)(アルバータ大学春季研修プログラム)

場所:酪農学園構内の指定する場所

② 出発式 酪農学園内で派遣生全員出席のもと奨学金授与式を行なう。

時期:2026年2月中旬~下旬(予定) *春季研修プログラム

場所: 酪農学園構内の指定する場所

10. 留学報告

次年度に行われる報告会(北海道アルバータ酪農科学技術交流協会総会)で発表すること。

【北海道アルバータ酪農科学技術交流協会とは】

北海道アルバータ酪農科学技術交流協会は、北海道とカナダ・アルバータ州との間で酪農の科学および技術の交流を通じて、酪農の振興と両国民の親善を図ることを目的に、当時の酪農学園理事長佐藤貢氏により 1973 年に創立され、事務局は酪農学園内に設置されました。